

ほくさい



2025年

9

No.351

だ
い
す
ま
い
お
お
や
さん

- 02 …特集「JAほくさい女性部
を紹介します!」
- 04 …営農ワンポイント
- 05 …INFORMATION
- 08 …ニュースストーリー
- 12 …きたかわべ通信／俳句
- 13 …表紙の人／長寿バンザイ
／うちのペット自慢
- 14 …長島弁護士の法律相談
- 15 …クロスワードパズル

特集

JAほくさい 女性部を紹介します！

JAほくさい女性部は、無理せず楽しくをモットーに活動して今年で30年目を迎えました！各支部の活動を紹介いたします！

行田中央支部 (行田中部支部／南河原支部)



長谷川佳子支部長

料理講習や社会貢献を中心に活動しています。それぞれの活動を大切にこれからも笑顔はじける組織でありたいです！



デイサービスの弁当作りは参加者の栄養を考えレシピから作りました！

女性部の人数

行田中央支部	29人
川里支部	16人
羽生支部／村君支部	35人
加須中央支部	78人
騎西中央支部	134人
北川辺支部	23人
大利根支部	19人
フレッシュミズ部会	20人
合計	354人

令和7年9月1日現在

女性部全体の主な活動

5月	通常総会
9月	グラウンド・ゴルフ大会
11月	日帰り旅行

羽生支部／村君支部



長谷川タマ子羽生支部長

料理実習や手芸、デイサービスと活発に活動しています。
部員からやりたい事を聞いて、取り入れながら活動しています。みんなで楽しくおしゃべりすると元気になります！



美味しいうどんが打てました！

川里支部



桑原輝美支部長

令和6年7月に設立し、現在17名で活動しています。明るく楽しく笑顔いっぱい川里支部です。
7月に米粉料理教室で、イタリアン・中華・スイーツに挑戦しました。部員と美味しく楽しい時間を過ごせました。



川里フェスティバルに参加しました。今年はフライドポテトを販売予定！

※村君支部はニュースストーリー 9ページで紹介しています。

加須中央支部

(加須・北支部／西・志多見支部／水深・大桑支部)



儘田光子支部長

「話して笑って学んで成長！女性部でいきいきライフ」私達と一緒に活動する部員募集中です。活動体験してみたい方も大歓迎です。お待ちしております！

『家の光』記事活用で小物ストッカーを作りました！



騎西中央支部

(騎西支部／田ヶ谷支部／種足支部／鴻基支部／高柳支部)



藤井正子支部長

「食」と「農」に興味のある方！是非部員になって一緒に活動しませんか？焼肉のたれ作りやホウ酸団子（害虫駆除）作りなどが大人気です！

笑顔のたえない楽しい活動が盛りだくさんです！

年末に正月花のアレンジメントを毎年行っています。



北川辺支部



江田昌子支部長

地域や直売所のイベントでお赤飯を作り販売しています。また、年に1回研修旅行をしています。

和気あいあいに楽しく活動しています！



愛知県の八丁味噌会社を視察しました！

大利根支部



大谷佐智子支部長

令和7年2月に設立し、活動を始めたばかりですが、沢山の方々と活動していきたいです。

7月に多肉植物の寄せ植えをしました。部員相互の親睦も深まり、楽しい時間を過ごせました。

川里女性部の関根さんに多肉植物アレンジを丁寧に教えていただきました。



女性部員を募集しています！



楽しく活動をともしにする部員を募集しています。下記担当者かお近くの営農経済センターへお問合せください。

担当者：遠井 ☎048-563-3000

目的別に活動しているフレッシュミズ部会も部員を募集しています！

水稻の高温に対応した栽培管理と 収穫後の耕うんについて

今年、6月中旬以降日平均気温が平年より高い日が多く、早期栽培では出穂が平年より4日程度早まっています。適切な水管理と適期収穫に努めましょう。

一 水管理

(1) 台風対策

台風接近前には、強風による倒伏等の被害を防ぐために深水とし、通過後に冠水した場合は速やかに排水しましょう。ただし、台風通過後に乾いた強風が吹いた場合は、風が収まるまでは湛水状態を保ちましょう。

(2) 落水

早期落水は登熟を阻害し、白未熟粒発生の原因となります。最低でも出穂後30日間は土壌水分を保ち、完全落水は収穫の10日〜2週間前からとしましょう。

二 収穫のタイミング

高温により出穂が早まる傾向にあるため、昨年と同程度に収穫適期が早まる可能性があります。いつもより早めに穂の状態を確認し、適期収穫に努めましょう。

表を参考に収穫のタイミングを見極めましょう。

(1) 登熟積算気温

出穂からの登熟積算気温は品種によって多少異なりますが、およそ900℃〜1100℃です。「彩のきずな」の登熟積算気温は900℃〜1200℃と幅広いです。が、「コシヒカリ」は950℃〜1150℃と幅が狭く、登熟後半の枯れ上がりと比較的早いので注意が必要です。

(2) 籾水分

目標の登熟積算気温に達し、立毛での籾水分が25%以下に低下したら収穫適期です。20%以下になると過乾燥粒が

増加し、胴割米の増加や食味の低下を招きますので、25%の間で刈り取りましょう。

表 出穂期から推定する収穫の目安

品種	田植時期	出穂期の目安(注)	収穫時期の目安
コシヒカリ	5/25~5/27	8月 2日	9/8~9/18
彩のきずな	5/14~5/15	7月25日	8/25~9/10
	6/15~6/16	8月10日	9/15~9/26
彩のかがやき	5/23~5/25	8月12日	9/19~9/30
	6/24~6/27	8月23日	10/4~10/16

※出穂期と収穫時期の目安は7月30日現在の熊谷地方気象台の気象データ(予測日前日までの観測データ、予測日以降の予測データ)を基に農研開発の「農作物発育予測プログラム」を用いて算出したものであり、今後の気象状況により前後することがあります。

注) 出穂期とは、ほ場全体ですべての穂の40〜50%が少しでも頭を出した日のこと

三 適切な乾燥・調整作業

水分差の大きい籾を混合す

ると乾燥ムラになりますので、可能な限り別々に乾燥させましょう。また、高水分籾の急速な乾燥は、胴割米の発生を招きます。張り込み直後は通風乾燥を行い、穀粒水分が20%程度に低下したら、送風温度40℃程度の熱風乾燥とし、適正水分14・5%〜15・0%まで仕上げましょう。

四次作に向けた早期耕うん

稲刈り後は、早期に耕うんして刈株を埋没して枯らしましょう。イネカメムシの成虫は、9月ごろから越冬のため、の養分を体に蓄えるため、盛んに稲穂を吸汁します。早期耕うんを行うことでイネカメムシの越冬場所兼エサとなるヒコバエの発生を防ぐことができます。

また、早期耕うんには次のメリットもあります。①地温の高い10月下旬までの秋耕により、稲わらの腐熟が促進され、水田の保水力・肥沃度の

向上が期待できる。②翌年の移植後の初期生育に悪影響を及ぼすガス湧きの原因となる硫化水素の発生を抑制できる。③台風や爆弾低気圧の影響による、稲わらのほ場外への流出被害を防ぐ。④クログワイ等の難防除雑草の塊茎を表面に露出させ、冬場の寒さや乾燥で死滅させる。

また、スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)が多発している場合は、耕うんの順番を最後に回すか、耕うん後の機械清掃を徹底し、農機による貝の移動を防ぎましょう。



図 収穫後のヒコバエを加害するイネカメムシ

加須農林振興センター
0480(61) 3911
農業支援部

JAからの
お知らせ

理事会から

7月28日の議案

- ① ディスクロージャー誌の作成について
 - ② 役員賠償責任保険に係る保険料の役員負担額について
 - ③ コンプライアンス・マニュアルの一部変更について
- 全議案承認されました。

税務法律相談

10月6日に本店で開催

JAでは毎月、本店、行田中央支店、加須中央支店と会場を移して土地・建物や税務・法律に関する無料相談を行っています。

幅広い内容の相談に応じますので、お気軽にご相談ください。また、ご相談のある方は事前の予約をお願い致します。

※相談時間は1人30分です。
（日時）10月6日（月）
午後1時30分より

掛けあえる 農地付大蔵庫 担い手積立年金

詳細な農業者年金の内容やご相談については、JAほくさいか農業委員会または農業者年金基金にお問い合わせ下さい。
独立行政法人農業者年金基金
☎03-5919-0332(企画調整室)

〈場所〉JAほくさい本店
（二）予約窓口
JA本店 資産管理課
☎048156313000
または各支店窓口へ

新 JA マイカーローン

ジャックス保証

インターネット
仮審査申込
ご利用できます！



<https://jahokusai.jp/> 検索

お申込日から
3ヶ月以内に
実行する案件

変動
金利

軽減金利（保証料込）
年 **2.755%**
店頭標準金利（5.555%）から年▲2.800%

お取引状況
等に応じて

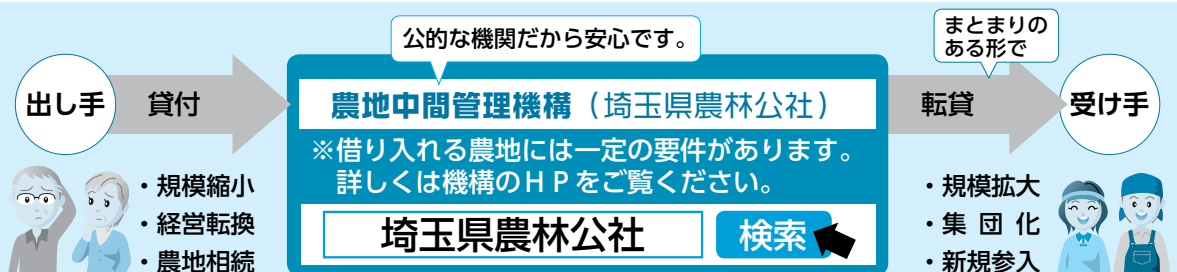
最大
軽減金利

変動金利（保証料込）
年 **2.050%**
令和7年5月1日現在

農地中間管理事業を活用しましょう！

● 農地の賃借には、手続きが必要です ●

農地中間管理事業のしくみ



■農地の貸付、借受については、農地がある市農政担当課や農業委員会（農業委員ならびに農地利用最適化推進委員）にご相談ください。

■米等の物納での賃料支払いは取り扱っていません。

お問い合わせ先

農地のある市農政担当課・農業委員会・JA・埼玉県農地中間管理機構

※すべて参考価格です。(単位：円)

作業名 作業単位	加 須		騎 西		北 川 辺	大 利 根
	11a以上	11a未満	10a当り		10a当り	10a当り
耕 耘 1 回 目	8,228		6,600		9,350	9,350
耕 耘 2 回 目	5,687		5,280		5,390	5,390
代掻1回耕耘あと	16,940		9,240		16,500	16,500
代掻2回耕耘あと	10,164		7,920		11,990	11,990
田 植 え	10,164		8,250		10,010 11,990 (側条施肥)	10,010 11,990 (側条施肥)
育 苗	19,800 10a当り18枚までとする 以後1箱増すごとに1,100		1枚 1,000		1枚 1,210	一切受託者もち 但し種子は別 1枚1,210
余 り 苗			1枚 500		1枚 385	
肥 料 散 布	3,630 肥料代別途		2,200(60kgまで／10a) 肥料代別途		3,960	3,960
農 薬 散 布	乳剤 1,210 粒剤 2,420 農薬代別途		2,200 農薬代別途		動噴散布、1戸 50a以上の受託 とし農薬は委託 者負担4,400	ドローン散布 除草剤 2,500 殺虫殺菌 2,500
水稻刈取 (カッター)	28,000	31,500	22,000 倒伏等作業困難な場合 には両者協議のうえ 割増料金		29,480 32,120 (10a未満)	29,480 32,120 (10a未満)
水稻刈取(結束)	10a当り4,840割増		25,300			
麦刈取(カッター)			18,700			
粳 運 搬	生粳1kg 5		2,200			
玄米 麦運搬30kg	玄米粳運搬30kg 363 保冷库搬入 1袋当り121割増		110		132	
乾 燥 調 整 料	1kg 48		1kg 33		玄米 1kg 42	玄米 1kg 42
畦 塗 り	1m当り(片側)121		片面1m当り 66		50m当り3,960	1m当り110
ロールベアラー			米 4,400 麦 5,500		稲わら結束 6,600	
			麦の播種	種子のみ 5,500 施 肥 7,150		
			そばの播種	3,300		
			そばの刈取	8,800		
			機械除草	1㎡ 22		

令和7年度 ほくさい管内地域別農作業料金一覧表

※これは、各地域の農作業料金を決定する機関によるものです
※すべて消費税10%込みの価格です（単位：円）

作業名 作業単位	行 田		川 里		羽 生		
	10a以上	10a未満	10a当り		10a以上	10a未満	
耕 耘 1 回 目	6,600	7,150	春作業	5,830	6,600	7,150	
耕 耘 2 回 目	4,400	4,950	春作業	5,500	4,400	5,170	
代掻1回耕耘あと	8,250	9,350	9,460 (3回掻き)		8,250	9,350	
代掻2回耕耘あと	7,150	8,250			7,150	8,250	
田 植 え	7,700	8,800	9,680		7,700	8,800	
育 苗	1枚 880		1枚 880 (播種のみ 1 枚440)		1枚 1,100 (種子代含む) 苗運搬料 1箱 55		
肥 料 散 布	3,300 肥料代別途		2,200 肥料代別途		3,300 肥料代別途		
農 薬 散 布	乳剤 1,100 粒剤 2,200 農薬代別途		2,200 農薬代別途		乳剤 1,100 粒剤 2,200 農薬代別途		
水稲刈取 (カッター)	22,000	24,200	22,000			10a以上	10a未満
	※結束の場合3,000割増 ※倒伏の場合、両者協議 のうえ割増料金決定				水稲刈取 (カッター結束)	24,200	26,400
					麦刈取 (カッター結束)	20,900	22,000
麦刈取 (カッター)	20,900	22,000	19,140		施肥播種	麦播	
	※結束の場合3,300割増 ※倒伏の場合、両者協議 のうえ割増料金決定					6,050	6,600
						麦播(マウントタイプドリルシーダー)	
						10,340	11,220
玄 米 麦運搬 30kg	110				モアによる 雑草処理	6,600	7,150
乾 燥 調 整 料	出来高1kg39 (くず米含む)		米・麦 1kg 37		できあがり1kg当り44(クズ米含む)		
畦 塗 り	1m当り 88 (片側)		1m当り 110 (片側)		1m当り 88 (片側)		
ロールベアラー			5,500				

「五百川」稲刈り 直売所で販売始まる



「五百川」を刈り取る組合員



「五百川」を購入した鈴木さん（右）

加須市北川辺地区で、7月30日から「五百川」の稲刈りがスタートしました。JAは今年からコシヒカリ系の極早生品種の「五百川」を農産物検査の選択銘柄に加えました。

3農業法人が共同運営する大曾宮農組合（おおぞえいのうくみあい）は、「五百川」を4.5%栽培。7月30日に2台のコンバインで効率よく稲刈り作業をしました。

この後、「あきたこまち」や「コシヒカリ」など15品種、160%の刈り取りが10月中旬まで続きます。

同組合の大谷寿男代表は「イネカメムシ防除と高温障害対策を徹底し、良質な米が収穫できた。昨年から米価が生産意欲の湧く価格となったので、収穫作業に張り合いが出る。少しでも早く消費者に新米が届くように努めたい」と話しています。

また、JA北川辺農産物直売所は8月2日より「五百川」の新米販売を始めました。

JAで農産物検査をした130袋（1袋/60%）全量が1等の格付となりました。新米価格は玄米1%750円（税込）で、土日の2日間は新米をもとめる多くの利用者で賑わい、400%を売り上げました。

8月4日に同直売所を訪れた、茨城県古河市の鈴木力さんは「五百川」を手に入れた。「備蓄米を買いに来たが新米が売っていたので驚いた。五百川というお米を初めて知った。食べるのが楽しみ」と笑顔を見せました。

同直売所の多田富雄店長は「コシヒカリ系の五百川は艶と粘りがあり、さっぱりした甘みの特徴。利用者からも好評だ。この時期の新米を是非味わってほしい」と話しています。

高温・イネカメムシ対策講習会とイネカメムシ広域防除

JAは7月9日、JA本店で加須農林振興センターとJA全農さいたまの職員を講師に迎え、水稻高温対策講習会を開き、水稻農家72人が参加しました。JA管内は6月から猛暑日が続き、水稻の高温障害が懸念され、イネカメムシの発生も予測されるため、今回初めて講習会を開きました。

初めに同センター農業支援部技術普及担当の大宅万喜子担当部長が、「今からできる水稻の高温対策」について説明しました。次に全農の上野敏昭技術参与が「斑点米カメムシの生態と防除」について説明。参加者はメモを取り真剣に聴いていました。

また、7月12日からJA管内でイネカメムシの広域防除がスタートしました。

加須市の北川辺地区と大利根地区は、無人ヘリ防除協議会が、また、加須市の加須地区、騎西地区と行田市、羽生市、鴻巣市の川里地区ではJAほくさいが申し込みの受け付けをし、1728戸、2669%を2回防除しました。

事前に散布日時を近隣や養蜂家などに周知し、委託業者が無人ヘリや農業用ドローンで殺虫剤の「スタークルメイトフロアブル」や「エクシードフロアブル」等を、周囲に注意しながら散布しました。

JA営農支援課の渡辺昌美課長は「散布料金を安価に設定することで生産者の経費負担を最大限考慮した。広域防除により、生産者の手取りアップに繋がれば」と話しています。



イネカメムシの防除について講義する
全農さいたまの上野技師



無人ヘリでイネカメムシの防除をする
オペレーター（羽生市で）

女性部村君支部設立総会

J A女性部村君支部が8月6日に、J A本店で設立総会を開きました。

初代部長には落合ハツ子さんが就任し、J Aが事務局を務めます。

女性部員やJ A女性部の長谷川タマ子部長、J A役職員ら18人が出席。規約や、役員選任、事業計画など4議案を承認しました。

J Aの大塚宏組合長は「全国的に組合員や女性部員が減少傾向にある中、新たに女性部が設立することは、J Aほくさいとしても誇らしく胸を張れる。皆さんが自由に活動できるようにサポートしたい」と挨拶しました。

落合支部長は「支部設立は私たちにとって大きな一歩だ。みんなで話し合い協力し、楽しみながら活動し地域貢献につなげていきたい」と抱負を述べました。

その他の役員は次のとおり

▽副支部長=尾上義美さん ▽会計=吉谷和子さん ▽監事=生艸薫さん、平井貴美子さん



前列左から大澤治雄営農経済常務、長谷川部長、落合支部長、大塚組合長、小山晴美羽生地域担当理事と部員の皆さん

北埼玉スマート農業研究会が県外研修



J A営農経済部煙山博貴部長（左）、県加須農林振興センター大宅万喜子担当部長（左から2人目）、大嶋社長（前列右から2人目）、新井会長（前列右から3人目）と同会員ら

北埼玉スマート農業研究会は7月15日にスマート農業の情報収集と積極的な活用を目的に視察研修を行いました。

参加した30人は、茨城県筑西市の榎大嶋農場で大嶋康司社長から水稻品種の採種と6次化について学び、同県つくば市の農研機構中日本農業研究センターで、水稻二期作について学びました。

同研究会の新井健一会長は「大嶋農場は生産と加工販売のバランスがよく、経営面で参考になった」と話していました。

笹川農林水産副大臣が水稻ほ場視察

J Aと栃あらい農産、埼玉県、行田市は農林水産省と8月5日に、J A行田中央支店で水稻のイネカメムシ被害と高温障害対策について意見交換を行いました。

初めに笹川博義農林水産副大臣が「現場で頑張っている生産者をどう支えていくか先進農業の取り組みを学び、政策に反映して参りたい」と挨拶しました。

意見交換の席で、同社の新井健一会長は「昨年のイネカメムシ被害で1反当たり1、2俵しか米がとれない農家もあった。支援を必要とする農家は多い」と実状を話しました。その後、同社が「彩のきずな」を栽培する40%のほ場を視察した笹川副大臣はイネカメムシ防除の効果などについて質問していました。



水稻ほ場を視察する笹川副大臣（中）とほ場を案内する新井会長（右）ら



「えみほころ」栽培講習の様子

えみほころ栽培講習会

J Aは7月30日、J A本店で水稻新品種「えみほころ」の栽培講習会を開きました。

県農業技術研究センターと県加須農林振興センターの職員を講師に迎え、J A管内の水稻農家158人が参加しました。

令和8年産より一般栽培が可能となるのを前に、栽培の方法などを生産者に学んでもらうことが目的です。

「えみほころ」は、中晩生品種で高温登熟性は県育成品種で一番強く、粘りと甘み粒感があり、しっかりした食感が特徴。栽培については、県農業技術研究センター水田高度利用担当の山本彩乃技師が、「彩のかがやき」と比較して施肥量は同程度で穂期時期は遅め、過剰施肥による倒伏に注意することなどを説明しました。

当組合ホームページでは、ニュースストーリー（8頁～11頁）に掲載の写真がカラーでご覧いただけます。



JA女性部騎西支部が活発に活動

JA女性部騎西中央支部は7月17日に、JA騎西中央支店で女性部員ら35人が参加し「健康で風土に合った食生活研修」を行い、「もち麦とカリカリ梅の炊き込みごはん」、「ミニ肉まん」、「なすと豚肉のチンジャオロース」、「豆腐とぬか漬けのサラダ」、「みょうがと卵のすまし汁」の5品を作りました。

その他「焼肉のたれ」と「害虫駆除・ホウ酸団子作り」も行い、盛りだくさんの活動になりました。

同支部の藤井正子支部長は「3班にわかれて手際よく作りました。部員同士の親睦も図れました」と笑顔で話していました。

料理を盛り付ける部員ら

北川辺加工研究会が県外研修旅行

北川辺加工研究会は7月16日から17日の2日間、日頃の活動協力の感謝と慰安、視察を目的に、茨城県へ県外研修旅行に出かけました。参加者は12人。同県高萩市のたつご味噌醸造を視察した同研究会員は、同社職員の説明に熱心に耳を傾け「大豆と米の割合は？」や「お米の割合が多いと甘い味噌になるのか？」など積極的に質問していました。

同研究会の近藤富子副会長は「今年も皆さんのお陰で、研修旅行が無事開催できたことに感謝します」と話していました。

高速のサービスエリアで



JA共済連埼玉県本部の地域・農業活性化積立金を活用して地域貢献

JA共済の地域貢献活動



←スイカを寄贈する大澤常務（左から2人目）、田村理事長（右）と子ども食堂の皆さん

スイカを寄贈するJA行田中央支店加瀬田誠基幹支店長（左）と子ども食堂の皆さん↓



JAが子ども食堂にスイカ寄贈

JAは7月25日、行田中央支店とJA本店で、管内で子ども食堂を営む、8団体に、地元で採れた大玉と小玉のスイカ合計54個を寄贈しました。

今回のスイカは、子ども食堂が開催する夏休みイベントなどで、子どもとその家族約420人に振舞われました。

スイカを受け取った特定非営利活動法人羽生の杜は7月26日から28日に催した「夏休み企画」で、子ども達とスイカ割りをしました。同法人の田村信征理事長は「子ども達が声を上げスイカ割りを楽しんで、割れたスイカを夢中で頬張っていた。いい思い出になったと思う」と話しています。

JAの大澤治雄営農経済常務は「スイカの寄贈で地域農家と支援を必要とする子ども達の橋渡しができた。今後も地域に貢献できる活動を行っていきたい」と話しています。

JAが少年野球大会に協賛

北埼玉地区少年野球連絡協議会は7月20日、26日、27日に、トーナメント戦で行われる第54回北埼玉地区少年野球大会を、鴻巣市中央公園多目的グラウンドで開き、12チームが熱戦を繰広げました。

JAは大会に協賛し、参加賞のJAオリジナルパックごはん「JAほくさいのごはん」24袋（1袋/12個）と、盾・メダルを寄贈しました。

今大会は、大利根・不動岡合同チームが優勝しました。

おめでとうございます。



寄贈した盾とメダル



優勝した大利根・不動岡合同チーム

J A年金友の会がゴルフ大会開催

J A年金友の会は7月10日に、栃木県のプレステージカントリークラブで第13回ゴルフ大会を開きました。

会員相互の親睦と健康増進が目的で、86人が参加しました。

表彰式では同会の箱島登会長が日頃の年金友の会への協力に感謝の言葉を述べ「皆さんの生き生きとしたプレーを見て元気をいただきました」と話していました。

優勝は、加須中央支店管内の関根眞由美さんです。

関根さんは「プレーする仲間に恵まれ、優勝できて嬉しいです」と話していました。



左から箱島会長、3位・内田幸造さん（川里中央支店管内）、優勝・関根さん、準優勝・江森幹夫さん（行田中央支店管内）

J Aが農業機械展示会開催



農機具を見る来場者ら

J Aは7月26日、J A本店駐車場で農業機械展示会を開き、猛暑の中180人が来場しました。

組合員に最新の農業機械を紹介することが目的。

生産者の声を反映し、J A全農埼玉県本部が発売した共同購入コンバインのP Rや、省力化を狙った農業用ドローンなどを紹介しました。

組合員が水稻栽培について、高温対策やイネカメムシ防除などを相談できる「肥料農薬相談コーナー」と農業機械の購入を検討される方のために「J A農機ハウスローン相談コーナー」も設けました。

J A羽生農機センターの森江祐介職員は「組合員と直接あって、情報交換や農機具のP Rができた。全農やメーカーと協力し、組合員のニーズにいち早く応えたい」と意気込みを語りました。

J A騎西中央支店を中国農業代表団が視察

J Aは7月11日に、J A騎西中央支店で中国陝西省榆林市副市長ら農業団体の視察を受け入れました。来訪者は8人で、同支店の中村哲也基幹支店長とJ A騎西宮農経済センターの柴寄秀光係長が対応しました。

初めに榆林市人民政府の沈效功副市長が視察受け入れのお礼を述べ、意見交換会が始まりました。

中村支店長が、加須市騎西地区の特産である「梨」や「イチジク」などの農産物について説明。梨の花粉は自家採取のため安全に栽培していると話すと、参加者は通訳を介し、熱心にメモを取っていました。

参加者は「有意義な交流ができた」と笑顔を見せました。



柴寄係長（左から2番目）、中村支店長（左から4番目）と沈副市長（左から5番目）ら

農業制度資金研修会でJ A職員が講師に



農業融資制度を説明する比企係長

加須農林振興センターは、7月25日に「令和7年度北埼玉地域法人化・青年農業者研修会」を開き、農業者やJ A・市など約30人の参加がありました。

テーマは「農業制度資金の仕組みと手続きについて」で、参加者は「青年等就農資金」や「経営体育成強化資金」などの融資までのスケジュールや融資相談の時の必要書類などについて学びました。

J A融資課の比企良和係長は「J A農業融資」について講義しました。

参加者は「農業機械などの購入時にはJ Aに融資の相談をしたい」と話していました。

第13回 渡良瀬遊水池まつり in KAZO

きたかわペ通信

各地区の編集委員が自慢の人・モノ・場所を
をご紹介します。

今回は北川辺地区です。



開催日時▶令和7年10月5日(日) 9:30~15:00 荒天中止
開催場所▶渡良瀬遊水池芝生サッカーグラウンド



JA女性部北川辺支部の赤飯も
販売予定です



昨年の熱気球係留体験の様子
写真提供:加須市

イベント

- 熱気球係留体験
- ストライダーレース&体験
- カヌー&ヨット体験
- レンタサイクル
- サイクリングヨガ
- アウトドア展示・体験
- 野鳥観察ツアー
- お笑いライブ・ステージ発表
- 模擬店・キッチンカーなど

おまつりに
レッツゴー!



「渡良瀬遊水池まつり in KAZO」は、渡良瀬遊水池が平成24年7月にラムサール条約登録湿地となったことを記念し、平成25年から毎年開催されています。13回目となる今年も、さまざまな催しが行われる予定です。JAほくさいではパックご飯(JAほくさいのごはん)の販売を、JAほくさい女性部北川辺支部では手作りの赤飯を販売してまつりを盛り上げます。

俳句

折原 野歩 留 選

国難を知るや知らずや青田風

騎 西 泉津井 清

(評)世界の各地で戦争が勃発し長期化している。日本に於いてもトランプ関税や物価高騰に政局も乱れ、正に国難の時代である。そんな事を知るすべもなく、青々と稲が成長してゆく。そこを渡る風に安寧を願う作者の安堵と不安が交差する。

天高し草の千里を一直線
星近く住んで棚田の星祭り
水筒の音も涼しく登校す
風に身を委ねて竹の皮を脱ぐ
炎天下エラーばかりの草野球
青春の想い出弾く鳳仙花
ふたつみつ仏事続きや百日草
芭蕉にはなれぬ足腰木下闇
晶子読む芙蓉の小枝しおりとし
魂祭父の自分史そつと読む
秩父線次の駅まで青田かな
祭笛聞けば浮かれし五感かな
風の色とぎれとぎれの祭笛
向日葵や信号待ちの交差点
涼しさや馳走なりけり川遊び
雲の峰シュークリーム如ふくらみて
友は逝く男体山の星月夜
香水は鎧のごとく勝負の日
稲刈って一面に風生まれけり
八十八の身にもこたえる暑さかな
休耕田朝も早から草刈り女
杖をつきスイカまだかと盆を待つ

加 行 加 羽 行 羽 川 加 羽 行 騎 北 行 加 行 川 大 騎
須 田 須 生 田 生 里 須 生 田 西 田 須 田 里 利 西
谷 新 内 長 須 平 多 木 黒 松 五 樋 永 江 荒 田 井 木 野 持
川 島 田 瀬 加 井 田 月 口 沼 尚 井 暮 口 塚
常 喜 代 三 信 昭 千 本 巢 永 文 規 可 王 浅 一 夫
五 政 子 男 子 政 子 友 友 美 雄 子 子 代 夫

※11月号への投句は、9月25日(必着)までに、住所・氏名・連絡先をご記入の上、〒348-8513 JAほくさい営業支援課(住所不要)宛てにお願いします。応募資格はJAほくさい管内にお住いの方。誌面等の都合により投句いただいたすべての方の句を掲載することはできませんので、あらかじめご了承ください。掲載される場合は折原野歩留先生の手直しを経て、掲載されます。

① 千円の着服で1200万円の退職金がゼロ？

― ゼロとする判断も裁量の範囲内で適法

② 借地権を他人に譲渡したいが地主が反対

― 地主の承諾に代わる裁判所の許可

質問 ①

父は、29年間、市バスの運転手をしていましたが、運賃千円を運賃箱に入れずに着服したことで、車内では禁煙だったのに、乗客がいない車内の運転席で停車中に1週間に5回も喫煙したことを理由に懲戒免職となり、1200万円位貰えるはずだった退職手当がゼロになりました。父は、今まで公金を着服したことは無く、千円も弁償していません。退職手当の請求を争えるでしょうか。

回答 ①

市には、市職員に対する退職手当の支給に関する条例があり、懲戒免職処分を受けた退職者に対する退職手当に関して規定されているのが通常です。

市の条例では、当該退職者の職務、責任、勤務状況のほか、不正の経緯、その後の退職者の言動、不正が公務の遂行に及ぼす支障の程度、不正の公務に対する信頼に及ぼす影響などの事情から、退職手当の支給の有無や額の判断を、管理者の裁量に委ねていることが多いです。裁量に委ねられている以上は管理者の判断が、社会通念上著しく妥当を欠いて裁量権の範囲を逸脱した、又は、裁量権を濫用

した、と言えない限り違法とはいえません（最判令和5年6月27日）。

本件では、わずか千円であっても公金の着服であり、これはバス事業に対する信頼を大きく損なう不正です。また車内禁煙と知りつつ敢えて車内で喫煙する態度は、勤務態度の不良を示しますから、退職手当の全部を支給しないとの判断は、社会通念を逸脱したとは言い難いでしょう。

従って、たとえ、29年間の勤務で初めての着服で、着服した千円は弁償済みであり、「わずか千円の着服で、1200万円の退職手当を失うのは酷い」との意見はあるとしても、退職手当の請求が一部でも認められる可能性は低いでしょう（最判令和7年4月17日）。

質問 ②

私AはBに対して、約40年前に、普通建物の所有を目的として、宅地300㎡を「賃借権の譲渡・転賃の禁止」の特約をして賃貸し、Bは木造建物を建てて今日まで居住していました。

ところが、このたび、Bは、建物と土地賃借権を第三者Cに売り渡したいとして、Aを相手方として「賃貸人の承諾に代わる裁判所の許可」の申立という手続を裁判所にしてきました。Aはどのように対応したら良いでしょうか。

回答 ②

建物の所有を目的とする土地賃貸借契約の賃借人B（借地権者）は、借地上の建物については所有者であるものの、借地権を第三者に譲渡するためには、賃貸人Aの承諾を得なければなりません。これに違反して譲渡すると、賃貸人から土地賃貸借契約を解

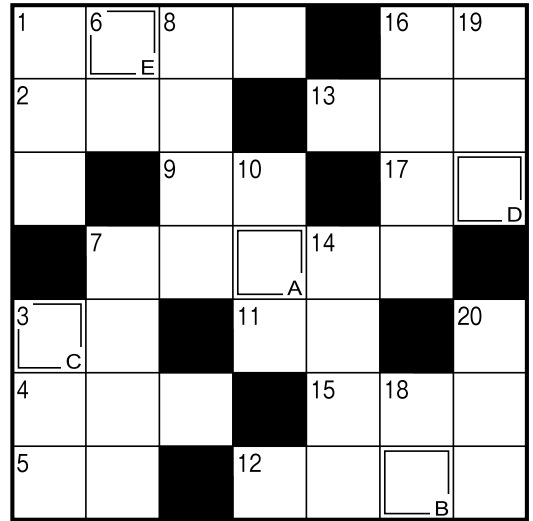
除されるおそれがあります。このため、借地借家法19条は、賃借人Bを保護するため、賃貸人の承諾が得られなくても、裁判所の許可を得れば賃借権を第三者に譲渡できると規定しています。

Bの申立を受けると裁判所は、賃借権がCに譲渡・転賃されてもAが不利益を被るおそれがないと判断すると、Bが賃借権をCに譲渡することを許可し、同時に賃借権の譲渡承諾料として借地権価額の約10%をAに支払うことを命じる決定（審判）をするでしょう。それ故、Aは、本意であっても譲渡承諾料を取得して借地人がCに代わることを余儀なくされます。

しかし、Aが譲渡を阻止したいときは、賃借人Bに相当の対価を支払って自ら賃借権付建物を買収する申立をすれば、Cに優先して、Aが賃借権付建物を取得することができます（介入権の行使 同条3項）。「相当の対価」とは、建物と賃借権の譲渡代金の合計額から賃借権の譲渡承諾料を控除した額と解されています。



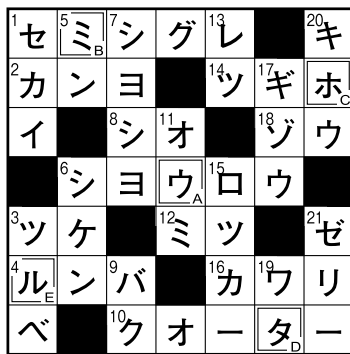
文字の並び順に並べてできる言葉は何でしょうか？
マスの順に並べてできる言葉は何でしょうか？
A～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



(出題) ニコリ

- ヨコのカギ
- 9月の第3月曜日は——の日。
 - 国民の祝日です
 - 敷布団にかけます
 - ツナやビールを詰めます
 - 仕入価格のこと
 - 空振りしたらバットが切るもの
 - 高知市の景勝地。坂本龍馬像があります
 - 重い——を上げて出かけた
 - タリアやコスモスはこの植物の仲間
 - 文は主語、——、目的語などからできています
 - 鶏卵の重量の60%を占めます
 - 兄が一人いる男性
 - しめ縄から下げる白い紙。
 - 「垂」「四手」と書きます
 - なくて七——

- タテのカギ
- 車窓を流れていきます
 - おしゃべりではありません
 - アルファベットの5番目
 - 9月1日は——大震災の起きた日。現在は防災の日になっています
 - あばら骨ともいいます
 - 塗装していない、——のカウター
 - 数え年99歳のお祝いです
 - ホッキョクグマの別名
 - 終わったたら秋になります
 - 祭りの——で焼きそばを買った
 - 十五夜に供える月見——



〈8月号の答〉ウミホタル

〈応募の方法〉
・ハガキに答え、住所、氏名、年令、電話番号を記入のうえ、〒348-8513 J Aほくさい営農支援課宛送付（住所の記入は不要です）、または各支店・営農経済センター窓口へお持ちください。右の二次元コードでも応募できます。ご応募はJ Aほくさい管内（行田市・鴻巣市川里地区・羽生市・加須市）にお住まいの方に限らせていただきます。

・応募の際、ご意見、本誌へのご感想などをお書き添えください。中から「ほくさい」に掲載させていただくこともあります。

・締切は令和7年9月末日到着分まで。

・正解者には抽選により賞品をお贈りします。

・（個人情報）の取り扱い…この応募用紙は抽選と商品発送およびご意見掲載の目的以外には使用いたしません



「ございましたっ〜っ〜」

☆7月号クロスワードパズルの当選者は次の8名です。
記念品をお贈りいたします。

- ☆益子美知子さま（行田）
- ☆新井 三郎さま（行田）
- ☆川辺 秀夫さま（川里）
- ☆水野トシエさま（羽生）
- ☆松永 明子さま（加須）
- ☆野上 玉枝さま（騎西）
- ☆中鉢 ミヨさま（北川辺）
- ☆依田 利明さま（大利根）



編集後記

9月になり、米の収穫も繁忙期に入りました。今年の夏は、例年に比べても暑い日が続いていますので、塩分摂取やこまめな水分補給を心掛け、しっかりと熱中症対策に取り組んでいきましょう。

S・A

